

## 茨城県立歴史館

### 企画展3 「ふえいすー掘り出された顔かたちー」を開催

本館では、「ふえいすー掘り出された顔かたちー」と題した企画展を下記のとおり開催いたします。ぜひ取材いただき、貴紙面にて御紹介ください。

#### 記

1 会 期 令和3年10月2日（土）～令和3年11月23日（火・祝）  
開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

2 展示の概要 土偶や人物埴輪、顔のある壺など、昔から人々は顔のついた土器ひとがたや人形などを作ってきました。それらの顔は、時代や地域によって特徴的な顔立ちや表情を見せる一方で、なかには作られた当時の風俗をうかがわせるものもあり、貴重な資料となっています。  
今回の展示では、茨城のものを中心に、地中から掘り出され今に残された様々な「顔」について紹介します。

顔のある土器では、日本最大の高さ約77cmの土器です！常陸大宮市泉坂下遺跡から出土したので、「いずみちゃん」という愛称があります。



人面付壺型土器  
(常陸大宮市蔵・国指定重要文化財)



顔面付土器  
(明治大学博物館蔵・国指定重要文化財)

壺の口が顔になっている珍しい土器です

3 関連イベント ○展示解説 10月2日（土）・10月23日（土）・10月30日（土）  
13:30～（約45分）※要入館券  
各回先着50名 当館 講堂

○日曜歴史館 10月3日（日）14：00～15：30  
先着100名（高校生以上）事前申込（HP・往復はがき・来館にて）  
「出土資料にみる顔（企画展3関連）」  
担当：当館 小澤 重雄

※新型コロナウイルス感染症対策により、参加人数を制限したり開催を中止したりする場合があります。

4 その他 ○画像等が必要な場合は、茨城県立歴史館教育普及課まで御請求ください。  
○御取材の際は、事前に御連絡ください。

#### 【本資料に関するお問い合わせ先】

茨城県立歴史館 管理部 教育普及課 担当 佐川

TEL：029-225-4425 E-mail：sagawa.hidefumi@post.ibk.ed.jp